

2021（令和 3 年）度流域モニタリング一斉調査結果（西三河地域）

1 背景

水循環再生行動計画では、水循環に対する県民意識の向上を図るため、気軽に参加できる水環境の調査として、「流域モニタリング一斉調査」の実施を位置付けています。

この一斉調査は、水質・水量・生態系・水辺といった水循環に関する項目からなる「水循環再生指標」（2007（平成 19）年 7 月作成）を活用したもので、2009（平成 21）年度から実施しています。水循環再生に向けた取組の評価や見直しに活用するだけでなく、流域全体の状況把握や流域内の連携向上を期待して行っています。

2 参加者の公募状況

幅広い県民を対象に流域モニタリング一斉調査の参加を促すため、事務局（県環境局環境政策部水大気環境課）が 2021（令和 3）年 3 月 29 日から参加者を公募しました。

また、市町村には参加者公募の広報を依頼し、29 の市町村が広報、ホームページ、チラシ等を活用して公募を行いました。

表 1 公募状況

地域名	広報	ホームページ	チラシ	複数 (広報+チラシ等)	その他	合計
尾張地域	3 (3)	2 (2)	2 (1)	6 (7)	0 (0)	13 (13)
西三河地域	4 (4)	1 (1)	1 (1)	4 (4)	0 (0)	10 (10)
東三河地域	2 (3)	0 (0)	1 (2)	2 (1)	1 (0)	6 (6)
合計	9 (10)	3 (3)	4 (4)	12 (12)	1 (0)	29 (29)

※（ ）内は、2020（令和 2）年度の状況を示す。

<参考>

	広 報	ホームページ	チ ラ シ	複数 (広報+チラシ等)	そ の 他	合 計
2020（令和 2）年度	10 (4)	3 (1)	4 (1)	12 (4)	0 (0)	29 (10)
2019（令和元）年度	10 (4)	5 (2)	0 (0)	12 (7)	1 (0)	28 (13)
2018（平成 30）年度	13 (5)	4 (2)	4 (1)	7 (2)	0 (0)	28 (10)

※（ ）内は、西三河地域の状況を示す。

< 広報参考例 >

HP番号/1037353

環境保全課
 ☎34・6628 FAX34・6684
 ✉k_hozen@city.toyota.aichi.jp

●流域モニタリング一斉調査の参加者

市内在住の人（小学生以下は保護者同伴） 時6月5日（土）～9月30日（木）の調査可能日 市内の身近な水辺で水質や生態系などを調査し報告 申8月17日（火）までに電話、ファックスかEメールで同課

広報とよた 2021年5月号

流域モニタリング一斉調査参加者

河川やため池など身近な水環境に興味を持ってもらうため、県内全域で流域モニタリング一斉調査を実施します。この調査は、参加者の五感により水の色やにおいなどを評価するもので、誰でも簡単に行えます。

内 時 6月5日（土）～9月30日（木）
 川やため池、海辺など身近な水辺で水のきれいさ、水量、生態系、水辺のようすの調査

申 5月6日（木）～8月31日（火）
 に環境課環境保全係 ☎95・9900

※小学生以下は保護者が同伴してください。

広報へきなん 2021年5月1日号

3 参加者の実施状況

表2 実施状況

地域名	実施状況（2021（令和3）年度）			
	市町村数	参加団体数	延べ参加人数	延べ調査地点数
尾張地域	5（8）	42（56）	126（289）	45（92）
西三河地域	8（5）	45（38）	534（191）	226（45）
東三河地域	3（4）	3（9）	31（111）	9（43）
合計	16（17）	90（103）	691（591）	280（180）

※（ ）内は、令和2年度の状況を示す。

※2021（令和3）年度は、伊勢湾流域圏一斉モニタリング（中部地方整備局）は含まず、油ヶ淵流域水環境モニタリングを含む。

※前年度とも水質環境目標値市民モニタリング（名古屋市・夏期）を含む。

< 参考 >

	市町村数	参加団体数	延べ参加人数	延べ調査地点数
2020（令和2）年度	17（5）	103（38）	591（191）	180（45）
2019（令和元）年度	21（8）	121（51）	973（306）	220（91）
2018（平成30）年度	20（7）	104（44）	937（257）	160（47）
2017（平成29）年度	21（11）	108（45）	1,273（494）	196（80）
2016（平成28）年度	24（12）	122（52）	1,271（555）	196（87）
2015（平成27）年度	27（11）	127（55）	1,207（443）	213（106）
2014（平成26）年度	16（7）	120（67）	691（151）	146（82）
2013（平成25）年度	21（8）	103（52）	913（352）	141（70）
2012（平成24）年度	22（9）	141（88）	1,002（362）	230（152）
2011（平成23）年度	22（9）	134（82）	860（452）	256（139）

※（ ）内は、西三河地域の状況を示す。

※2015～2020（平成27～令和2）年度は伊勢湾流域圏一斉モニタリング（中部地方整備局）を含む。

4 調査結果

(流域別及び各地点の評価については別紙参照)

- 延べ参加人数は 691 人（昨年度比 17%増）、延べ調査地点数は 280 地点（昨年度比 56%増）でした。

新型コロナウイルス感染症の影響により、尾張地区・東三河地区では、例年に比べ、延べ参加人数、参加団体数、調査地点数において昨年度を下回る結果となりました。一方、西三河地区では、今年度より油ヶ淵流域水環境モニタリング調査の結果を加えたため、市町村数、延べ参加人数、参加団体数、調査地点数すべてにおいて昨年度を上回る結果となりました。

- 各地域の調査地点は、多くが河川の中下流部で実施された評価となっています。

- ・ 尾 張 地 域：木曽川・庄内川等流域では、水質、水量、生態系及び水辺の 4 項目が 3.0～3.8 点で、バランス良く評価されています。

日光川等流域では、水量が 2.0 点で、概ね昨年度と同様他項目と比較し低く評価されています。なお、生態系項目は、名古屋市が実施している市民モニタリング調査と兼ねた実施結果を基にしているため、未評価となっています。

伊勢湾沿岸域（知多半島等）では、昨年度同様、調査未実施でした。

- ・ 西三河地域：矢作川等流域では、水質、水量、生態系及び水辺の 4 項目が 3.1～3.7 点で、バランス良く評価されています。

油ヶ淵等流域では、水量及び生態系の 2 項目を油ヶ淵流域水環境モニタリング調査と兼ねた実施結果を基にしているため、未評価となっています。

三河湾沿岸域（知多半島等）では、昨年度同様、調査未実施でした。

- ・ 東三河地域：豊川・天竜川等流域では、水質、水量、生態系及び水辺の 4 項目すべてが 3.9 点以上で、他の流域と比較し高く評価されています。特に、水質は、4.7 点で、昨年度同様、高い評点となっています。

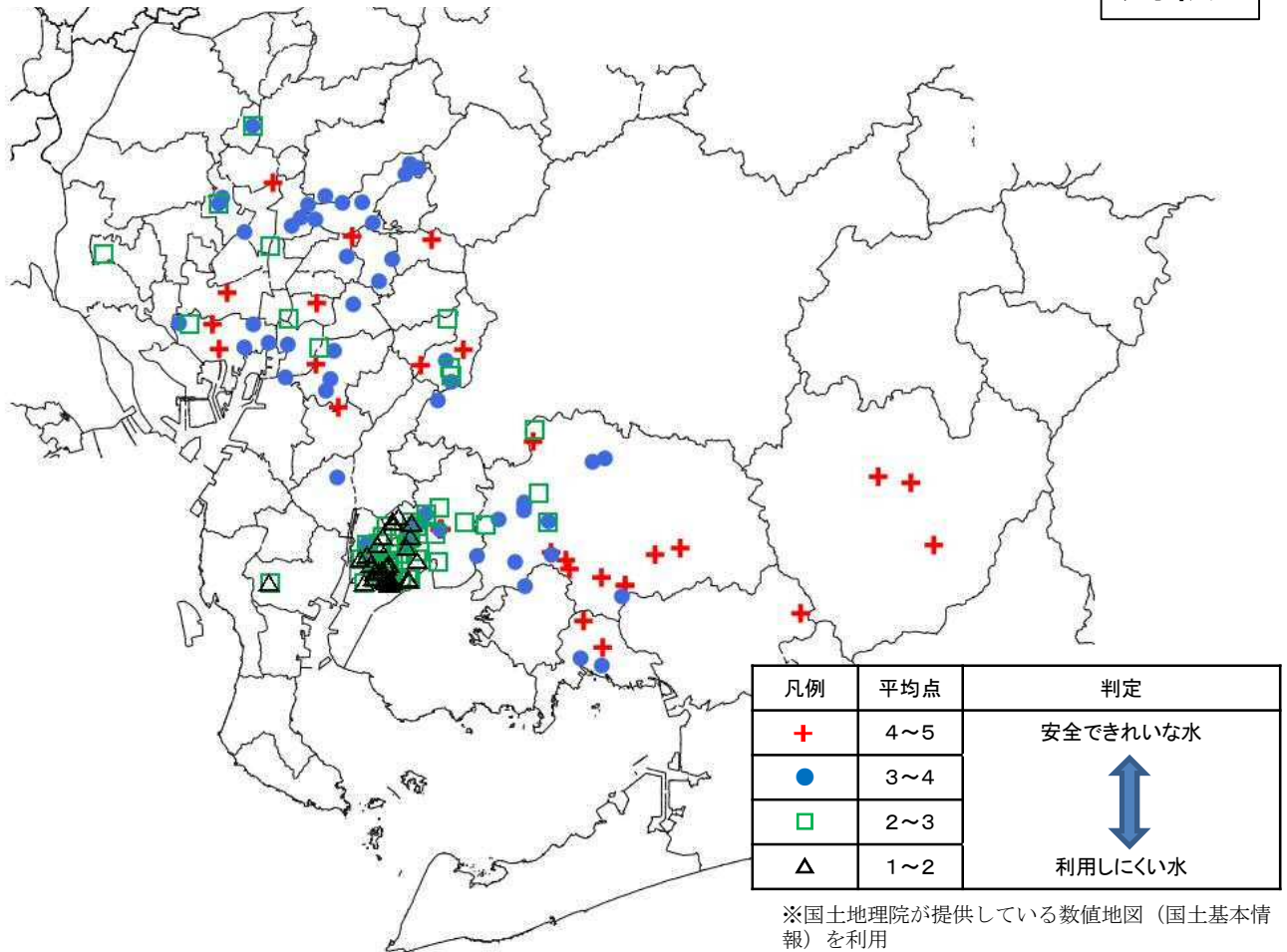
三河湾沿岸域（豊川・蒲郡）では、水質、水量、生態系及び水辺のすべての 4 項目が 3.1 点以上で、バランス良く評価されています。なお、昨年度の水辺項目は、ごみの影響で低く評価されていました。

三河湾・外海沿岸域（渥美半島等）では、生態系及び水辺のみ評価を行っており、3.8～4.2 点で高く評価されています。

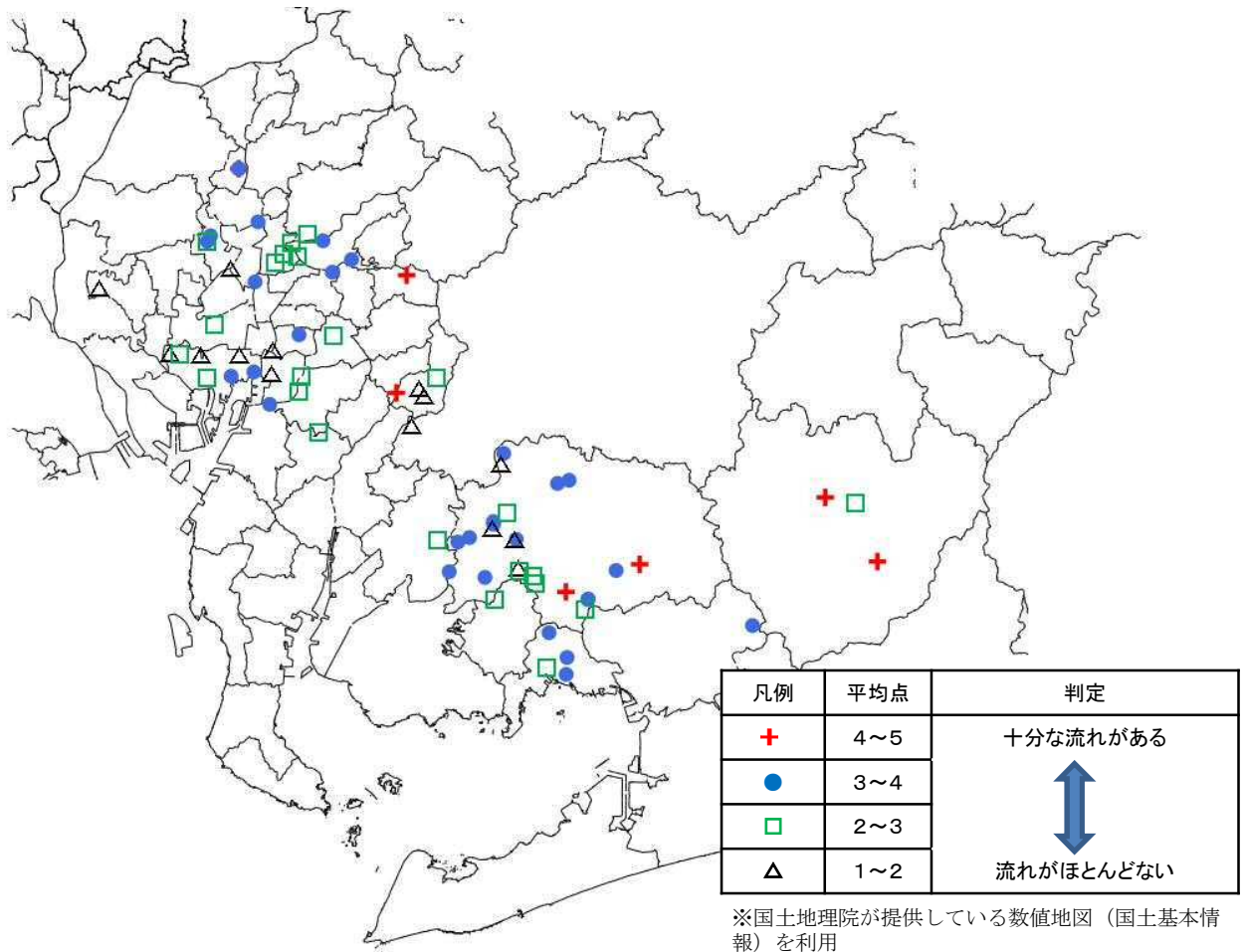
- 今後とも、調査未実施の流域がないよう県域全体の評価がバランス良く行えるように、モニタリングの参加者の増加を目指します。

2021（令和3）年度 流域モニタリング一斉調査結果（水質）

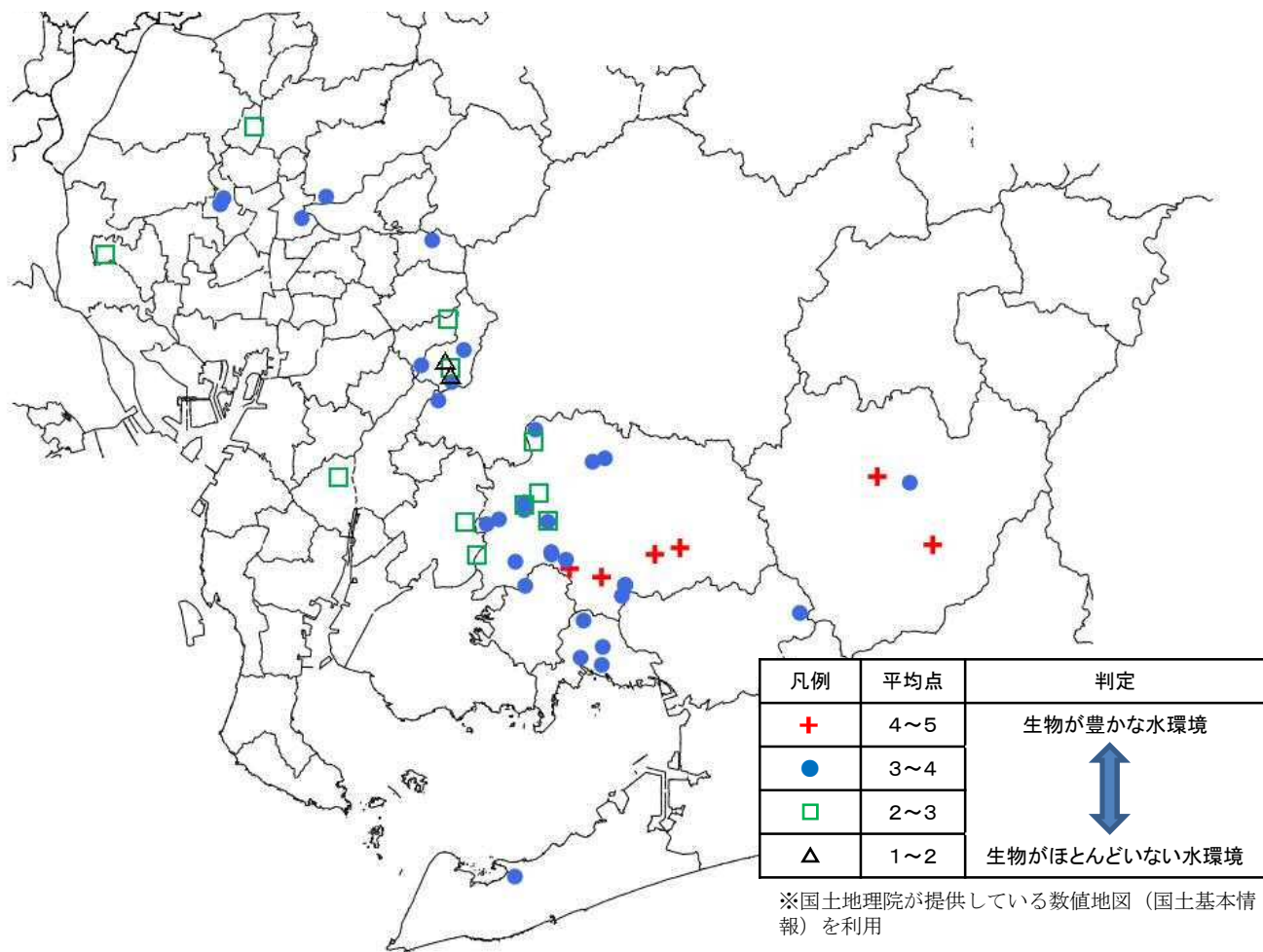
別紙



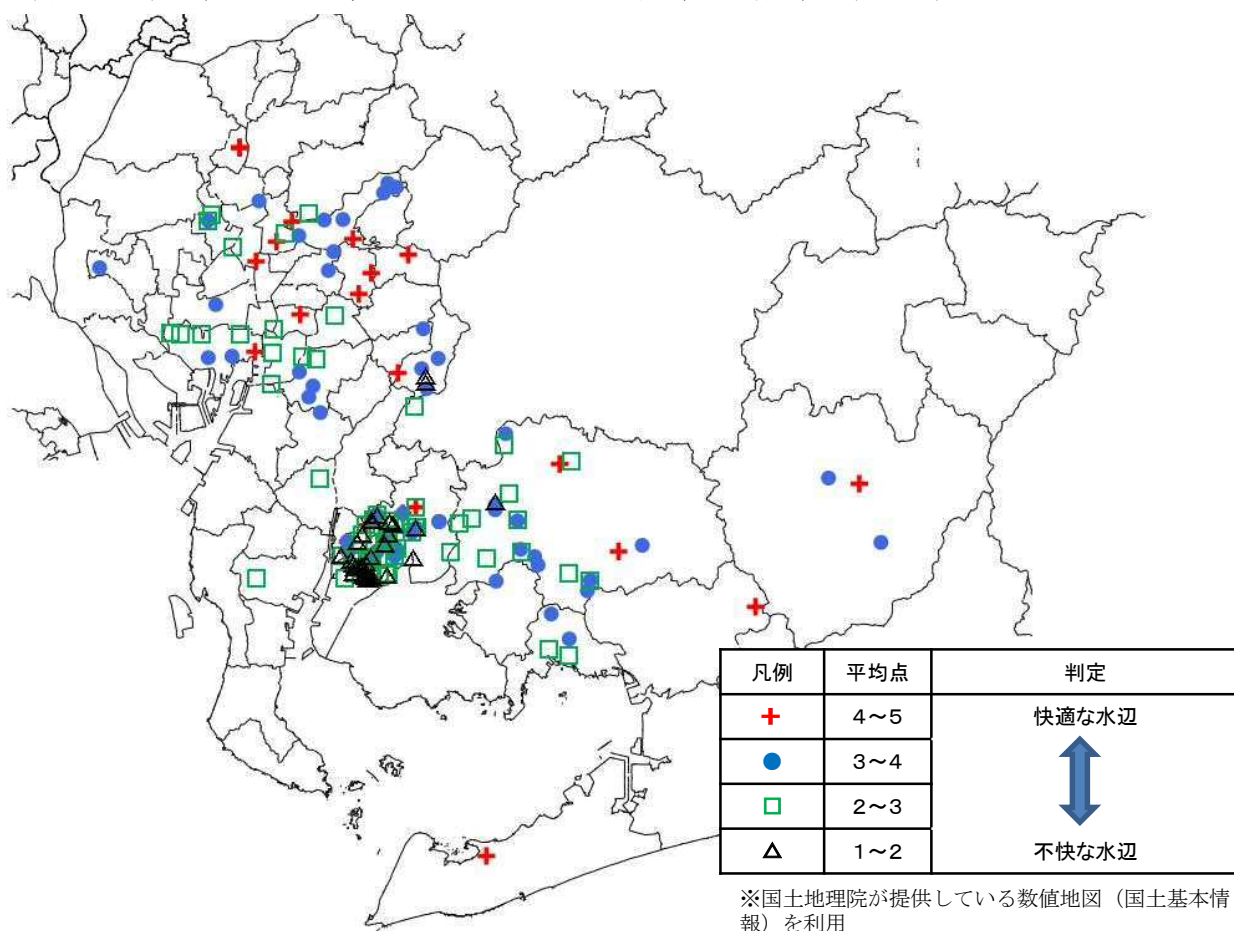
2021（令和3） 流域モニタリング一斉調査結果（水量）



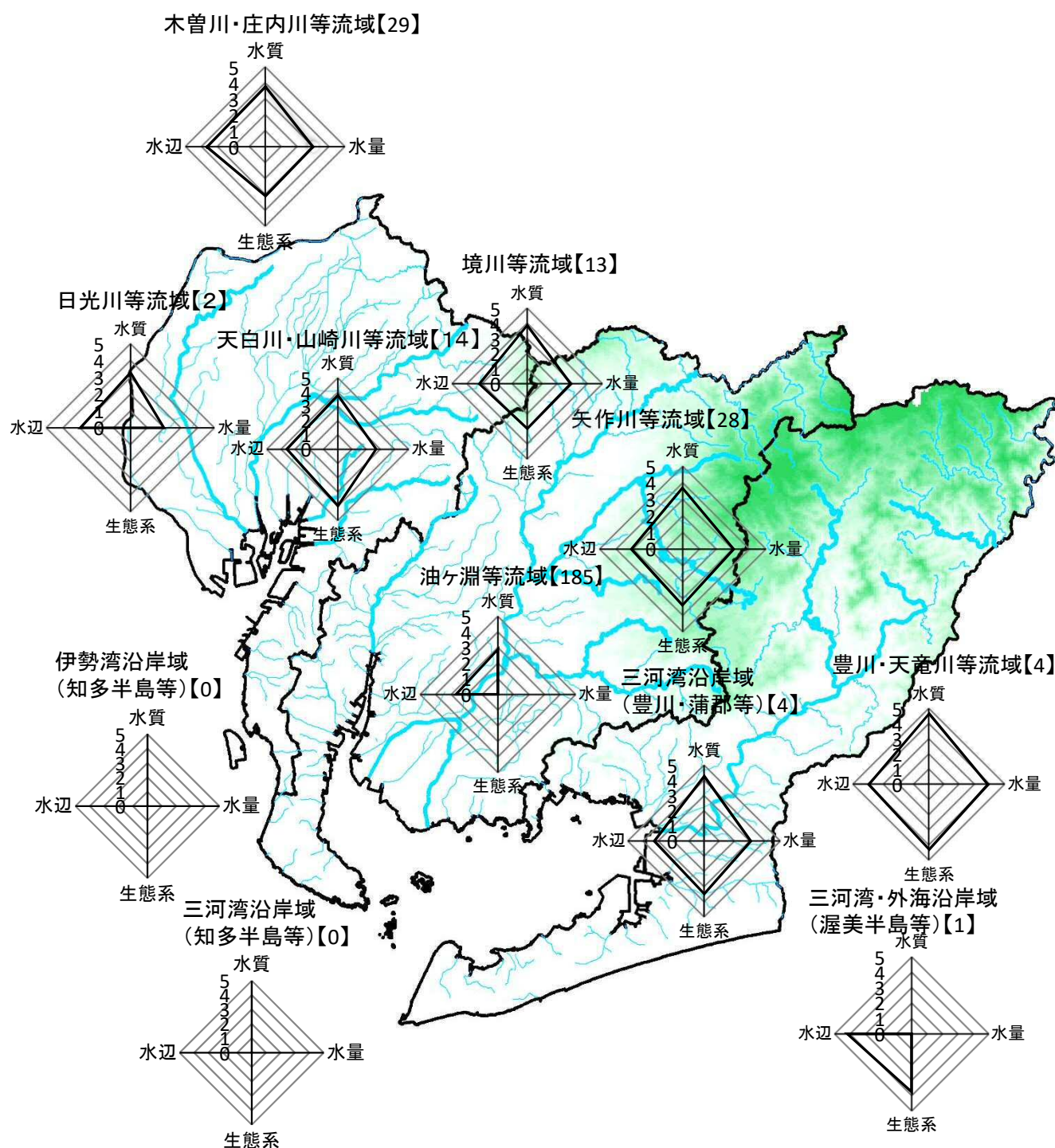
2021（令和3）年度 流域モニタリング一斉調査結果（生態系）



2021（令和3）年度 流域モニタリング一斉調査結果（水辺）



2021（令和3）年度 流域モニタリング一斉調査結果（流域別とりまとめ）



※流域名の後ろの【 】内の数字は地点数を示しています。

※伊勢湾沿岸域（知多半島等）及び三河湾沿岸域（知多半島等）の調査は行っていません。

※国土交通省中部地方整備局が実施した伊勢湾流域圏一斉モニタリングの調査結果は含まれていません。